

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	クリエバ		
○保護者評価実施期間	2025/3/1		2025/3/21
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	57	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	2025/3/1		2025/3/21
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025/3/26		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	参観などもありピアサポートサロンなどでも実施して頂いているのでありがたいです。	プログラムの参観等を通じて交流の機会を設けさせていただいていますが内容等の改善に努めさらなる交流ができるように努めます。	プログラム内容の検討や改善を行い、さらなる交流の機会を増やし、子どもたちの成長が子ども本人を含めて保護者、保育所等の各関係者に実感してもらえるように取り組んでいきます。
2	支援会議などもして頂いたのでこちらからの申し出で行ってくれたので、小学校に入ったらまたして頂きたいです。	支援会議や都度の相談には随時対応させていただいています。	保護者や各関係機関と連携、協力し子どもたちや保護者の困りごとなど共有し、ライフステージに応じた関係機関へスムーズに意向ができるように取り組んでいきます。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	連絡アプリやホームページ、SNSなどICT化を進めているが情報の内容や周知方法が伝わっていない。	ICT化を進める中で情報の内容や周知の方法などうまく伝わらないことがあった。	ICT化を進める中ではあるがSNSやホームページへの公表なども進めながら従来通りの事業所内への掲示や配布物等で周知の徹底が図れるように取り組んでいきます。
2			
3			

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名	クリエバ
------	------

公表日 2025/3/26

利用児童数 57

回収数 33

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	93.9%	3.0%	0.0%	3.0%		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	90.9%	0.0%	0.0%	9.1%		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90.9%	0.0%	0.0%	9.1%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	97.0%	0.0%	0.0%	3.0%		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	97.0%	0.0%	0.0%	3.0%		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	90.9%	3.0%	0.0%	6.1%		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	93.9%	3.0%	0.0%	3.0%		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	87.9%	0.0%	0.0%	12.1%		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	51.5%	6.1%	9.1%	33.3%	幼稚園や保育園に通っているのですがそこでは他の子どもと活動する機会はある。	夏祭りなど法人の季節行事等も実施しておりさらに交流ができるような機会を作っています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	63.6%	9.1%	6.1%	21.2%		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	81.8%	12.1%	3.0%	3.0%	コドモンでの一方的な情報が送られてきます。	連絡帳アプリでの情報の共有を行っているところですが内容等に関して状況の共有ができるように改善に努めます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	少し少ないと思いますが。	定期的な面談やモニタリング等の機会、送迎時など保護者の方とお話しする機会を持てるように改善に努めます
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	87.9%	3.0%	0.0%	9.1%		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	66.7%	3.0%	9.1%	21.2%	参観などもありピアサポートサロンなどでも実施して頂いているのでありがたいです。	プログラムの参観等を通じて交流の機会を設けさせていただいていますが内容等の改善に努めさらなる交流ができるように努めます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	84.8%	6.1%	3.0%	6.1%	支援会議などもして頂いたのでこちらからの申し出で行ってくれたので、小学校に入ったらまたして頂きたいです。	支援会議や都度の相談には随時対応させていただきます。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	84.8%	0.0%	0.0%	15.2%	SNSをしていないので。	ホームページ等のご案内や各情報の発信の方法を検討し改善していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	90.9%	3.0%	0.0%	6.1%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	60.6%	6.1%	0.0%	33.3%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	45.5%	9.1%	3.0%	42.4%		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	72.7%	6.1%	0.0%	21.2%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	75.8%	6.1%	3.0%	15.2%		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	97.0%	0.0%	0.0%	3.0%		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	87.9%	6.1%	3.0%	3.0%	何より子ども達が楽しんで取り組んでいるので安心です。	子どもたちが楽しんでプログラムに参加していただけるように内容検討、改善に努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	93.9%	3.0%	0.0%	3.0%		

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		クリエバ				公表日	2025/3/26
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100.0%	0.0%	法令を遵守したスペースを確保するとともにプログラム別の場所も確保しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	83.3%	16.7%	法令で必要とされている職員数を配置しています。さらに児童指導員、障害福祉経験者、または従業者を1名以上配置(常勤換算による算定)確保できるように努めています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100.0%	0.0%			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0%	0.0%	子どもたちが自分自身で活動に参加できるようにプログラム別にルームを設定しています。エレベーターの完備、各デイルームのフラット化により、すべてのお子さんがご利用しやすいようにバリアフリー化を行っています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100.0%	0.0%			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	83.3%	16.7%	全ての事業所が同じアセスメントシートを用いて各担当者を決めて目標設定、振り返りに取り組んでいます。担当者以外の職員とも連携し改善に努めています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83.3%	16.7%	毎年、利用者満足度調査を実施して保護者等の意向を把握し、利用者満足度調査結果分析シートを作成して改善に努めています。また、保護者向け評価表も活用して業務改善に取り組んでいます。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	66.7%	33.3%	プライバシーマーク(PMS)認証を取得して第三者機関による審査を受けています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	法人の全体研修を計画的に実施しています。参加できない職員についても資料配布や動画配信などを行い、研修の履行に努めています。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	ホームページにて公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	83.3%	16.7%			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	83.3%	16.7%			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	83.3%	16.7%	個別面談時に法人内共通のアセスメントシートを用いて、また発達検査やサービス等利用計画も参考にして児童発達支援計画を作成しています。必要に応じて児童発達支援管理責任者、相談員、作業療法士、児童指導員等、多職種チーム会議を行い子どもたちの療育、リハビリテーションの具体的な支援を検討し計画の変更を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100.0%	0.0%			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	83.3%	16.7%			

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	<p>子どもリハビリテーションは感覚統合、運動療育を中心に運動発達・コミュニケーション面など社会性を高めるサポートをしています。</p> <p>幼児療育は、ひとりひとりの成長に合わせて、音楽療法や表現活動、体験型英会話、ライフスキル、就学準備等多様なプログラムに取り組んでいます。</p>
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	66.7%	33.3%	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	83.3%	16.7%	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	83.3%	16.7%	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	66.7%	33.3%	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	<p>相談支援事業所のサービス担当者会議には基本的には児童発達支援管理責任者又はお子さんの担当者が出席することになっています。6か月に1度の頻度でモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しを、ケースカンファレンスにて検討し了承を得ています。</p>
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100.0%	0.0%	<p>行政、相談支援事業等との関係者や関係機関と連携した支援を行っています。また保護者の方のお申し出で、関係機関等へ情報提供が必要な場合、アセスメントシート等の支援内容の情報を提供できるように5年間保管しています。また、各スタッフが保育所や学校等への訪問支援を行っています。</p>
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100.0%	0.0%	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100.0%	0.0%	
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	66.7%	33.3%	<p>スーパーバイズや講師を招いて子どもの支援や職員の教育研修について助言や研修を受けています。</p>
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	66.7%	33.3%	<p>当法人の放課後等デイサービスにおいて、長期休暇やイベントを活用して地域住民の方や子どもたちと交流する機会を設けています。</p>
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	<p>講師を招いて療育セミナーを開催して、家族支援プログラムを実施しています。また相談員が子どもの発達の状況や課題について共通理解できるように努めています。</p>
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	83.3%	16.7%		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	<p>事業契約時において契約書・重要事項説明書及び児童発達支援計画の説明を行い同意を得て署名・捺印を頂いています。また児童発達支援計画を作成する際には適宜、面談等を行いこどもや保護者の意向を確認するように努めています。</p>	
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	保護者の方と“いっしょに子育て”をする姿勢に立ち、経験のあるスタッフがサポートをさせて頂いています。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	83.3%	16.7%	保護者会SUNOと連携してイベントの開催等をとおして保護者同士、事業所・保護者連携に取り組んでいます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	法人として“ひやりはっと”“事故報告書”“利用者等情報受付表”を整備しています。そして事業所にて、リスクマネジメント委員会を毎月開催して、事故・苦情等の予防・是正に取り組んでいます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	毎月、ご利用確認カレンダーを発行して、活動内容を発信しています。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	法人としてプライバシーマーク(PMS)認証を取得して「個人情報保護マネジメントシステム」を確立し、「個人情報」を安全に管理する体制を整え、運用しています。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	お子さん、保護者の方の状況に留意して意志の疎通や情報伝達に努めています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	66.7%	33.3%	毎年、地域各種団体と連携して、夏まつりを開催し地域住民、家族等200名程度の方々にご参加いただいています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	83.3%	16.7%	児童発達支援マニュアル、感染症マニュアル等を整備して職員に周知しています。
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	83.3%	16.7%	長期休暇を活用して、消防署と連携して避難訓練に取り組んでいます。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100.0%	0.0%	保護者からの情報を把握し、アセスメントシートに記録して個人ファイルにて職員の共有化を行っています。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	83.3%	16.7%	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	66.7%	33.3%	安全計画を策定し計画に沿った研修、点検等を実施し安全管理に努めています。安全計画についてはホームページ等に公表し周知しています。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	66.7%	33.3%	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%	ひやりはっと報告を強化して、リスクマネジメント委員会にて予防処置の検討・実施に取り組んでいます。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	毎年、虐待等の人権にかかわる研修を実施しています。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	66.7%	33.3%	虐待防止検討・身体拘束防止委員会にて検討、決定しやむをえない場合にのみこどもや保護者に説明し児童発達支援計画に記載するようにしています。	

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	子どもリハビリテーションセンター		
○保護者評価実施期間	2025/3/1		2025/3/21
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	62	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	2025/3/1		2025/3/21
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025/3/26		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	参観などもありピアサポートサロンなどでも実施して頂いているのでありがたいです。	プログラムの参観等を通じて交流の機会を設けさせていただいていますが内容等の改善に努めさらなる交流ができるように努めます。	プログラム内容の検討や改善を行い、さらなる交流の機会を増やし、子どもたちの成長が子ども本人を含めて保護者、保育所等の各関係者に実感してもらえるように取り組んでいきます。
2	支援会議などもして頂いたのでこちらからの申し出で行ってくれたので、小学校に入ったらまたして頂きたいです。	支援会議や都度の相談には随時対応させていただいています。	保護者や各関係機関と連携、協力し子どもたちや保護者の困りごとなど共有し、ライフステージに応じた関係機関へスムーズに意向ができるように取り組んでいきます。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	連絡アプリやホームページ、SNSなどICT化を進めているが情報の内容や周知方法が伝わっていない。	ICT化を進める中で情報の内容や周知の方法などうまく伝わらないことがあった。	ICT化を進める中ではあるがSNSやホームページへの公表なども進めながら従来通りの事業所内への掲示や配布物等で周知の徹底が図れるように取り組んでいきます。
2			
3			

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 子どもリハビリテーションセンター

公表日 2025/3/26

利用児童数 62

回収数 33

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	93.9%	3.0%	0.0%	3.0%		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	90.9%	0.0%	0.0%	9.1%		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90.9%	0.0%	0.0%	9.1%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	97.0%	0.0%	0.0%	3.0%		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	97.0%	0.0%	0.0%	3.0%		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	90.9%	3.0%	0.0%	6.1%		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	93.9%	3.0%	0.0%	3.0%		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	87.9%	0.0%	0.0%	12.1%		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	51.5%	6.1%	9.1%	33.3%	幼稚園や保育園に通っているのですがそこでは他のこどもと活動する機会はある。	夏祭りなど法人の季節行事等も実施しておりさらに交流ができるような機会を作っています。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	63.6%	9.1%	6.1%	21.2%		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	81.8%	12.1%	3.0%	3.0%	コドモンでの一方的な情報が送られてきます。	連絡帳アプリでの情報の共有を行っているところですが内容等に関して状況の共有ができるように改善に努めます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	少し少ないと思いますが。	定期的な面談やモニタリング等の機会、送迎時など保護者の方とお話しする機会を持てるように改善に努めます
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	87.9%	3.0%	0.0%	9.1%		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	66.7%	3.0%	9.1%	21.2%	参観などもありピアサポートサロンなどでも実施して頂いているのでありがたいです。	プログラムの参観等を通じて交流の機会を設けさせていただいていますが内容等の改善に努めさらなる交流ができるように努めます。
	19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	84.8%	6.1%	3.0%	6.1%	支援会議などもして頂いたのでこちらからの申し出で行ってくれたので、小学校に入ったらまたして頂きたいです。	支援会議や都度の相談には随時対応させていただきます。



	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	84.8%	0.0%	0.0%	15.2%	SNSをしていないので。	ホームページ等のご案内や各情報の発信の方法を検討し改善していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	90.9%	3.0%	0.0%	6.1%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	60.6%	6.1%	0.0%	33.3%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	45.5%	9.1%	3.0%	42.4%		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	72.7%	6.1%	0.0%	21.2%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	75.8%	6.1%	3.0%	15.2%		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	97.0%	0.0%	0.0%	3.0%		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	87.9%	6.1%	3.0%	3.0%	何より子ども達が楽しんで取り組んでいるので安心です。	子どもたちが楽しんでプログラムに参加していただけるように内容検討、改善に努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	93.9%	3.0%	0.0%	3.0%		

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名	子どもリハビリテーションセンター
------	------------------

公表日 2025/3/26

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100.0%	0.0%	法令を遵守したスペースを確保するとともにプログラム別の場所も確保しています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	87.5%	12.5%	法令で必要とされている職員数を配置しています。さらに児童指導員、障害福祉経験者、または従業者を1名以上配置(常勤換算による算定)確保できるように努めています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100.0%	0.0%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0%	0.0%	子どもたちが自分自身で活動に参加できるようにプログラム別にルームを設定しています。エレベーターの完備、各デイルームのフラット化により、すべてのお子さんがご利用しやすいようにバリアフリー化を行っています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100.0%	0.0%		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	87.5%	12.5%	全ての事業所が同じアセスメントシートを用いて各担当者を決めて目標設定、振り返りに取り組んでいます。担当者以外の職員とも連携し改善に努めています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	87.5%	12.5%	毎年、利用者満足度調査を実施して保護者等の意向を把握し、利用者満足度調査結果分析シートを作成して改善に努めています。また、保護者向け評価表も活用して業務改善に取り組んでいます。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%		
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	75.0%	25.0%	プライバシーマーク(PMS)認証を取得して第三者機関による審査を受けています。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	法人の全体研修を計画的に実施しています。参加できない職員についても資料配布や動画配信などを行い、研修の履行に努めています。	
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	ホームページにて公表しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	87.5%	12.5%		
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	87.5%	12.5%		
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	87.5%	12.5%	個別面談時に法人内共通のアセスメントシートを用いて、また発達検査やサービス等利用計画も参考にして児童発達支援計画を作成しています。必要に応じて児童発達支援管理責任者、相談員、作業療法士、児童指導員等、多職種チーム会議を行い子どもたちの療育、リハビリテーションの具体的な支援を検討し計画の変更を行っています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100.0%	0.0%		
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	87.5%	12.5%		

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	<p>子どもリハビリテーションは感覚統合、運動療育を中心に運動発達・コミュニケーション面など社会性を高めるサポートをしています。</p> <p>幼児療育は、ひとりひとりの成長に合わせて、音楽療法や表現活動、体験型英会話、ライフスキル、就学準備等多様なプログラムに取り組んでいます。</p>
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	75.0%	25.0%	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	87.5%	12.5%	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	87.5%	12.5%	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	75.0%	25.0%	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	<p>相談支援事業所のサービス担当者会議には基本的には児童発達支援管理責任者又はお子さんの担当者が出席することになっています。6か月に1度の頻度でモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しを、ケースカンファレンスにて検討し了承を得ています。</p>
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100.0%	0.0%	<p>行政、相談支援事業等との関係者や関係機関と連携した支援を行っています。また保護者の方のお申し出で、関係機関等へ情報提供が必要な場合、アセスメントシート等の支援内容の情報を提供できるように5年間保管しています。また、各スタッフが保育所や学校等への訪問支援を行っています。</p>
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100.0%	0.0%	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100.0%	0.0%	
	28	(28～30は、センターのみ回答)			
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	62.5%	25.0%	<p>スーパーバイズや講師を招いて子どもの支援や職員の教育研修について助言や研修を受けています。</p>
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	75.0%	25.0%	<p>当法人の放課後等デイサービスにおいて、長期休暇やイベントを活用して地域住民の方や子どもたちと交流する機会を設けています。</p>
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	<p>講師を招いて療育セミナーを開催して、家族支援プログラムを実施しています。また相談員が子どもの発達の状況や課題について共通理解できるように努めています。</p>
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	87.5%	12.5%		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	<p>事業契約時において契約書・重要事項説明書及び児童発達支援計画の説明を行い同意を得て署名・捺印を頂いています。また児童発達支援計画を作成する際には適宜、面談等を行いこどもや保護者の意向を確認するように努めています。</p>
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	保護者の方と“いっしょに子育て”をする姿勢に立ち、経験のあるスタッフがサポートをさせて頂いています。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	87.5%	12.5%	保護者会SUNOと連携してイベントの開催等をとおして保護者同士、事業所・保護者連携に取り組んでいます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	法人として“ひやりはっと”“事故報告書”“利用者等情報受付表”を整備しています。そして事業所にて、リスクマネジメント委員会を毎月開催して、事故・苦情等の予防・是正に取り組んでいます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	毎月、ご利用確認カレンダーを発行して、活動内容を発信しています。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	法人としてプライバシーマーク(PMS)認証を取得して「個人情報保護マネジメントシステム」を確立し、「個人情報」を安全に管理する体制を整え、運用しています。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	お子さん、保護者の方の状況に留意して意志の疎通や情報伝達に努めています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	75.0%	25.0%	毎年、地域各種団体と連携して、夏まつりを開催し地域住民、家族等200名程度の方々にご参加いただいています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	87.5%	12.5%	児童発達支援マニュアル、感染症マニュアル等を整備して職員に周知しています。
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	87.5%	12.5%	長期休暇を活用して、消防署と連携して避難訓練に取り組んでいます。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100.0%	0.0%	保護者からの情報を把握し、アセスメントシートに記録して個人ファイルにて職員の共有化を行っています。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	87.5%	12.5%	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	75.0%	25.0%	安全計画を策定し計画に沿った研修、点検等を実施し安全管理に努めています。安全計画についてはホームページ等に公表し周知しています。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	75.0%	25.0%	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%	ひやりはっと報告を強化して、リスクマネジメント委員会にて予防処置の検討・実施に取り組んでいます。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	毎年、虐待等の人権にかかわる研修を実施しています。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	75.0%	25.0%	虐待防止検討・身体拘束防止委員会にて検討、決定しやむをえない場合にのみこどもや保護者に説明し児童発達支援計画に記載するようにしています。	